

# マーブルロードおおまち商店街

片倉小十郎重綱  
さて、マーブルロードおおまち商店街にやって参りました。改修工事も終わり、きれいに生まれ変わったようです

片倉小十郎景綱  
ほう、これが昨年、重綱が言っておった入り口の装飾か。虹色の光がなんとも美しいのう。ところで重綱、商店街のいたるところにある石柱はなんじゃ?

はて? 昨年謎解きをしたときにはまだなかったような……。石柱の上には、なにやら見覚えのある人物像が建っております。どうやら、これがこの商店街の謎を解く手がかりのようです。父上、ひとつひとつ石柱を調べて参りましょう

## まちくるビジョン

アーケード西側の空中ステージに、令和2年2月から大型LEDビジョン「まちくるビジョン」が本格始動しました。商店街を利用する通行者や観光客向けに仙台の観光情報やお薦めスポット、その日のニュースや天気、企業広告など様々な旬の情報をお届けしています。



## 一番町三社祭

毎年7月の20日前後の土・日曜に行う、マーブルロードおおまち商店街の「えびす神社」、サンモール一番町商店街の「野中神社」、ぶらんど〜む一番町商店街の「和霊神社」の3町合同の祭りです。土曜日の「宵祭り」は各町で様々な催しが開かれ、日曜日の「本祭り」は三社の神輿が一番町通りと中央通りを渡御します。伊達な気風に溢れるこの粋な祭りは、仙台の夏の始まりを告げる風物詩となっています。



## 藤崎えびす神社

文政2年に初代藤崎三郎助が大町二丁目一番地で「得可壽屋(えびすや)」の屋号で呉服商を創業した当初から「えびす様」を店のシンボルとしていました。その後、増築を重ねた際に神社も何度か移転し、昭和38年に現在地の藤崎本館屋上へ移転しました。今でも商売繁盛・防災招福を願う多くの参拝者が訪れています。



## おしゃべり案内板

藤崎本館の青葉通入口すぐにある外国人向け観光案内所兼一括免税カウンターを運営する仙台ツーリストインフォメーションデスク(愛称:i-SENDAI)に、AIサイネージが昨年12月に新設置。周辺情報が確認できるタッチ式の液晶画面は、インバウンド需要を見据えて英語や中国語など6カ国の言語に対応しています。外国の知人をおもてなしの際は活用してみましょう。



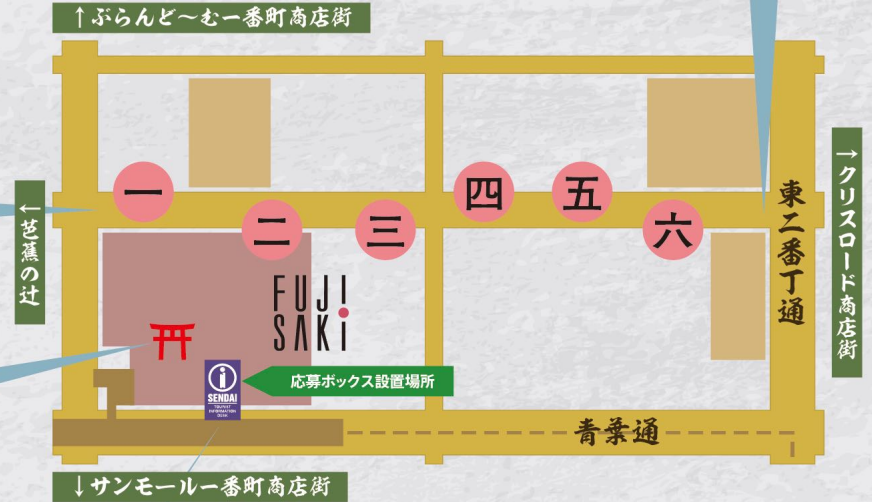
## ファサード

「ファサード」とは建物の正面の外観のことで、その建物の「顔」ともいえる部分です。2019年に東二番丁通側と西側(芭蕉の辻方面)のファサードが新しくなりました。日没30分前から23:00まで流れるLEDが見ることができます。



## 空中ステージ&ステンドグラス

アーケード東側にある空中ステージには「杜の光と音のプリズム」をテーマにステンドグラスとオルガンが設置され、不定期でオルガン奏者による生演奏を行っています。

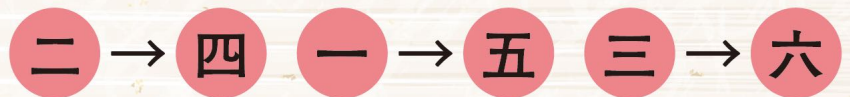


## 日本昔話オブジェ

昭和62年12月から約15年前まで時報に合わせて動いていた6体のからくり人形が、商店街に点在するモニュメント柱の上にオブジェとして現代に復活しました。昔話のヒーローたちが歩行者の目を楽しませています。



しょうてんがい ろくたい にんぎょう ちず み にんぎょう さが だ つぎ  
商店街に六体ある人形。地図を見て人形を探し出し、次の  
じゅんばん ちやくせん むす とお じゅん もじ よ  
順番で直線で結び、通った順に文字を読み。



マーブルロードおおまち商店街の謎の

答え

16

17

18

19

20

白名城二代目城主 片倉小十郎重綱